

一般社団法人大阪府助産師会主催
日本母体救命システム普及協議会 (J-CIMELS) 公認
令和8年度 J-MELS :Japan-Maternal Emergency Life-Saving
母体急変時の初期対応のための実技コース講習会ベーシックコース
スタッフ向け硬膜外鎮痛急変対応コースのご案内

日本母体救命システム普及協議会 (J-CIMELS) 妊産婦死亡の更なる減少を目指し、産科医療に関連する医療者に救命処置などを普及するために、日本産婦人科医会、日本産婦人科学会、日本周産期・新生児医学会、日本麻酔科学会、日本臨床救急医学会、京都産婦人科救急診療研究会、妊産婦死亡症例検討評価委員会が共同で設立した組織です。この協議会が行う母体救命講習会は、母体急変現場での緊急対応を学ぶベーシックコースと高次病院の医療資源を前提とした評価と連携を学ぶアドバンスコースおよびそれらのインストラクターからなります。

スタッフ向け硬膜外鎮痛急変対応コースの目的は、硬膜外鎮痛分娩を希望する対象者がきたときに、硬膜外鎮痛カテーテルを留置するために看護スタッフは何を確認しておくべきか、硬膜鎮痛分娩中の患者の観察項目は何か、麻酔レベルチェックや母体や胎児の評価などを学ぶことです。無痛分娩の実施方法を学ぶことが目的ではありません。

この度、「ベーシックコース」講習会と「スタッフ向け硬膜外鎮痛急変対応コース」講習会を2日間にわたり同時開催するので下記のとおりご案内いたします。

- 講習会日程：①12月19日(土) 午前 ベーシックコース(定員18名)
②12月19日(土) 午後 スタッフ向け硬膜外鎮痛急変対応コース(定員18名)
③12月20日(日) 午前 ベーシックコース(定員18名)
④12月20日(日) 午後 スタッフ向け硬膜外鎮痛急変対応コース(定員18名)

受講資格：(ベーシックコース)；医師、助産師、看護師、救急救命士
(スタッフ向け硬膜外鎮痛急変対応コース)；助産師、看護師
・ベーシックコース受講済であること。受講後の年数は問いません。
・JALAのカテゴリーD講習(Web講習会)受講済であること

申込期間：2026年9月1日(火)～9月30日(水)まで。但し、定員に満たない時は期間延長

申込方法：ベーシックコースはJ-CIMELSホームページ(<https://www.j-cimels.jp/>)から申込み。
スタッフ向け硬膜外鎮痛急変対応コースの申込み方法の詳細は後日、案内予定。

受講の可否：10月15日(木)までにメールで講習会参加日時を連絡させていただく予定。

受講場所：社会医療法人 愛仁会 千船病院

受講費：ベーシックコース 大阪府助産師会会員 ¥14,000、非会員 ¥15,000
スタッフ向け硬膜外鎮痛急変対応コース 大阪府助産師会会員 ¥11,000
非会員 ¥12,000

但し、ベーシックコースは、講習会申込前に学会のJ-CIMELSプレテストを受けることが必須です。別途、プレテスト代3,000円が必要です。

スタッフ向け硬膜外鎮痛急変対応コースは、カテゴリーD講習受講料3,000円が別途必要です。

問合せ先：大阪府助産師会 事務局 (kousyukai@josansi.org)